

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要		昭和63年度		根拠法令・規程等 備前市保健センター設置条例	
総合計画	大項目	基本目標	02		健康でやさしさあふれるまちづくり
	中項目	基本施策	02		健やかで生き生きしたまちづくり
	小項目	施策	06	健康づくり	
事務事業名		06	保健センター管理運営事業		
		問	担当課(室)	保健課	
		合	職・氏名	健康係長・白髭由美子	
		先	電話	64-1820	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	乳幼児健診、がん検診、健康教室、献血等各種保健事業の対象者及び受診者等
目的(何のために)	市民の健康の保持・増進のための拠点の運営、保健事業の適切な実施
行政活動(どのような方法で)	保健センターの管理運営(庁舎管理を除く)を行う。また、保健事業の適切な実施のための庶務を行う
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	保健事業サービスの拠点としての有効利用

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	保健事業等利用人数	人	8,115	8,643	7,726
実績	直接事業費	千円	3,554	2,231	1,824
	必要人員	人	0.10人	0.06人	0.01人
	必要人件費	千円	760	474	82
	事業費	千円	4,314	2,705	1,906
	事業費計	千円	4,314	2,705	1,906
経費	国	千円			
	県	千円			
	支	千円			
	出	千円			
	金	千円			
受	益	千円			
	者	千円			
	負	千円			
	担	千円			
	比	千円			
率	受	千円			
	益	千円			
	者	千円			
	負	千円			
	担	千円			
比	千円				
率	千円				
受	千円				
益	千円				
者	千円				
負	千円				
担	千円				
比	千円				
率	千円				

結果指標①					
結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績	
保健事業等利用人数	説明	保健センターを利用した人数			
結果指標	量	8,115	8,643	7,726	
対前年	比	-	106.5%	89.4%	
活動	コスト	4,314,000	2,705,000	1,906,000	
単位	あたり	532	313	247	
結果指標②	説明				
結果指標	量				
対前年	比				
活動	コスト				
単位	あたり				

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
庶務事業のため、適切な成果指標が無い	目標値(A)				
	実績値(B)				到達目標年度
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
成果指標設定の考え方・式や説明					
利用人数を結果指標とすることはできるが、事業費は健康系の庶務事業費であり、両者から成果を判断することはできない。また、健康増進は質的な要素が高いことから、利用人数で単純に計ることはできない。					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当りのコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価			
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	妥当性評価<A~E> B 判定理由・課題認識 昭和63年建築時から保健事業の拠点として多くの市民が利用し、市が施設を管理・運営している。
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明 保健事業を実施することを目的とした設備・機能を備えている	
	効率性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> B 判定理由・課題認識 経費削減に努めており、適正かつ効率的な施設管理を行っている。福祉事務所増築で駐車場収容台数が削減したことや本庁業務と保健事業が重なること等駐車場確保が困難なことがあり、課題となっている。
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価<A~E> C 判定理由・課題認識 3階等については庁舎事務所及び会議室としても有効利用されているが、今後保健事業の積極的な展開により、健康づくりの拠点としての役割を果たすことが、健康増進上での有効性を増すことに繋がると考える。事業等を積極的にPRする必要が有る。
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	結果指標量②	成果指標量	状況	説明	
				拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了	1~2階の施設においても、予約簿等で可能な限り有効使用している。また管理面では節電等の経費削減に努めている。	

総合評価			
総合評価	保健事業サービスを提供する拠点および市庁舎の一部(会議室等)としての役割を果たしている。予算措置を伴う維持管理については、平成19年度から財政課による本庁舎との一元管理とし、より効率化を図っている。ただ、本来の使用目的である保健事業での利用実績は減少傾向である。今後とも事業重複時の駐車場確保等、利用者の利便性を図っていく必要がある。	評価区分 <A~E> B	妥当性 有効性 効率性

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明	今後、本来の目的である、市民の健康の保持・増進に寄与する保健事業での利用実績を増加させることが望ましい。					
改善がある場合						
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果			
有効性	保健センターで実施する各種保健事業の積極的PRを図る	平成22年	利用者の健康増進			